

市政記者 各位

令和8年10月1日

経済観光文化局観光産業課

令和8年度スタート 観光教育プログラム

福岡市の観光を楽しく学べる「観光副読本」が完成！

～小学校の授業で活用できるデジタル教材を配信します～

福岡市では、次代を担う子どもたちに、観光・MICEの意義や福岡市の魅力、観光を支える仕事の魅力を伝えるため、令和8年度から新たに「観光教育プログラム」をスタートします。

その取組の一つとして、小学3～6年生の授業で活用できる「観光副読本」を作成しました。

マンガや写真、データを通して、福岡市の観光を「知る・考える・触れる」きっかけとなることを目指します。

副読本は、児童用タブレットや福岡市観光情報サイト「よかなび」で閲覧できますので、ぜひ取材・報道いただきますようお願いいたします。

※学校での活用事例について取材をご希望の場合は、学校と調整のうえ対応いたします。

児童用タブレットから
閲覧可能！



本日
配信開始！

副読本は、児童用タブレットなどからアクセスできる「福岡 TSUNAGARU Cloud」や「市観光情報サイトよかなび」で、デジタルブック形式で配信します。総合的な学習の時間や社会科の教材として活用できます。



福岡 TSUNAGARU Cloud

観光副読本の3つの特徴

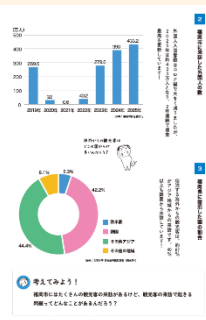
1 マンガで観光を身近に

マンガで、福岡市の観光の魅力や、観光を支える仕事について楽しく学ぶことができます。授業の導入として、児童の疑問や関心を引き出します。



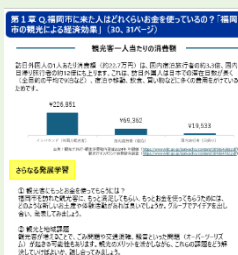
2 写真やデータでさらに深く

資料パートに掲載した写真やデータを使って、福岡市の魅力や観光資源を調べます。調べた内容を基に、自分の考えをまとめたり、友達と話し合ったりする学習にも活用できます。



3 教員用手引きで授業を支援

授業の進め方や副読本の活用例、さらなる発展学習の例などを掲載した「教員用手引き」で、観光を題材とした授業づくりを支援します。



問い合わせ先

福岡市 経済観光文化局 観光産業課

(担当：原口、中野)

電話：092-711-4349(内線 2568)